大加頃赤	合乙	中そ	工る	工 上	四	<u>ф</u>
島育ち 那(かな)も年頃 の蘇鉄(そてつ)の	四	上だだ		四 う		
		匹ち	ψ γ,			七
	中		工な	上る		五
加 那 実 も も	工		五と	るる	合 加 か	七
年 熟 頃 れ る	上		五し		四マ	五.
=,		# T.	七		F. 7	上中
織 想 黒 るい女 潮 島 真 身 (五 七	五ご	合 か 匹 な	中っ	· 合
紬(つむぎ) 向に 想い(うなぐみ)			土	t		
		五人	中る		中	
胸 ぬ 髪 に か ⁽		七	合 さ て			
なしゃ み)		五. 工.	四 し	中ご		中工
み		中	上ま	上	五カ	上上

₹ 又 片瀬波沖ぬ立神(たちがみや)朝は西風 夜(よ)は南風 沖ぬ立神

四、

よなべ)

おさおさ

織るおさ

此の胸添えてせめて通わその音 よなべ) せめて通わそ